

ポストコロナを見据えた持続可能な観光成長戦略

弘法大師御誕生1250年
(R5)

世界遺産登録20周年
(R6)

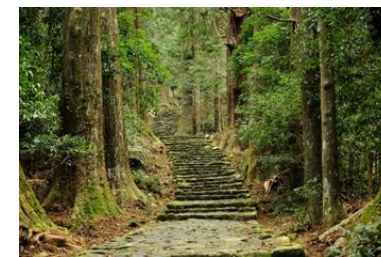
大阪・関西万博
(R7)

令和5年から令和7年までの3年間を「**ダイヤモンドイヤー**」として位置づけ、以下3点を基本方針として、コロナ禍からの反転攻勢を目指す

- ◆環境にやさしい持続可能な観光地づくり
- ◆大阪・関西万博に向けた誘客推進
- ◆滞在期間延長と消費拡大

【令和5年度の重点取組】

- 世界遺産
- アウトドア観光
- 温泉と食
- サイクリング王国わかやま



令和5年度は**弘法大師御誕生1250年**記念事業を展開するとともに、**世界遺産登録20周年**に向けた機運の醸成や20周年記念事業の準備を関係機関と一体となって推進

弘法大師御誕生1250年記念事業

- ◆弘法大師空海は、^{ほうき}宝亀5年(774年)に現在の香川県善通寺市で生まれ、令和5年(2023年)6月に御誕生1250年を迎える。
- ◆この記念すべき年に、誕生の地である善通寺(香川県)、立教開宗の地である東寺(京都市)、入定の地である金剛峯寺など弘法大師空海ゆかりの地と連携し、特別展の開催や特別企画の実施、3霊跡巡礼スタンプラリーなど広域周遊を促す共同プロモーションを実施。

日本の伝統芸能を活用した特別企画

- ◆歌舞伎等、日本古来の伝統芸能と連携し、高野山や弘法大師空海の魅力を発信

- ・実施時期：令和5年10月頃(予定)
- ・場所：高野山
- ・内容：高野山にゆかりある歌舞伎関連の特別イベント



3霊跡巡礼スタンプラリー

- ◆弘法大師空海ゆかりの3霊跡を巡るスタンプラリーを実施し、各地域及び地域内の周遊を促進

- ・実施期間 ~令和6年12月末
- ・内容 3箇所のスタンプを集めた人に特製手ぬぐいを進呈

域内周遊

高野山を起点として、周遊を促進

- ・丹生都比売神社
- ・慈尊院
- ・丹生官省符神社 等



「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録20周年に向けた観光振興

世界遺産登録20周年記念事業

- ◆令和6年（2024年）に登録20周年を迎えるにあたり、世界遺産のブランドに加え、環境に優しいサステナブルツーリズムを代表する観光地として、国内外にPRするための大型キャンペーンを実施

参詣道ウォークの推進

◆令和の熊野詣（熊野古道ウォーク）の展開

- ・熊野詣で出立の地である京都・城南宮において、白装束をまとって出立の儀式を行い、令和5年度から6年度にかけて熊野古道を「通し」で歩くりレーウォークを開催
- ・熊野古道を通して歩くウォークツアーの旅行商品造成促進
- ・地域におけるウォークイベントの支援
- ・語り部の養成、利用促進

◆レール&ウォーク、ロングトレイルの推進

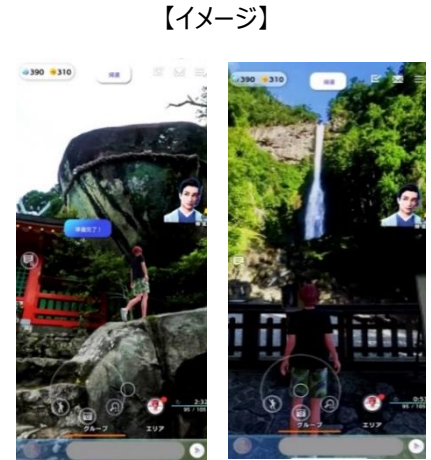
- ・気軽に歩ける紀伊路の魅力発信
- ・宿泊を伴う熊野古道（紀伊路・大辺路）の歩き方の紹介



メタバースの活用

◆メタバース空間の制作及び誘客促進

「旅の入口」として参詣体験が可能なメタバース空間を制作し、熊野エリア周辺等の興味関心を促進するとともに誘客を図る



ゴトビキ岩（神倉神社）那智の滝（飛瀧神社）

特別企画の検討

◆20周年に向けた特別企画の検討

- ・世界遺産登録社寺等における特別拝観等、市町村・観光関係団体における記念事業・イベント実施に向けた調整
- ・JR西日本や旅行会社と連携し、鉄道を活用した県内周遊企画（ウォーキング、サイクリング等）の実施に向けた調整

イベントの実施

◆20周年に向けた機運醸成イベントの実施

- ・「高野・熊野夢舞台」コンサートの開催
- ・首都圏での記念サミットの開催（奈良・三重・和歌山の3県連携）